

## 総括報告書提出状況一覧

告示番号 (H24 改訂)	告示番号 (H26 改訂)	告示番号 (H28 改訂)	告示番号 (H30 改訂)	告示番号 (R2 改訂)	先進医療名	適応症	申請医療機関	適用日	告示 削除日	総括 報告書 提出 状況	審議
1	-	-	-	-	頸部内視鏡手術	甲状腺濾胞腺腫、腺腫様甲状腺腫、パセドウ病又は原発性上皮小体機能亢進症	九州大学病院	H11.6.1	H25.10.1	済	-
2	-	-	-	-	経皮的骨形成術	有痛性悪性骨腫瘍	金沢大学医学部附属病院	H15.7.1	H23.3.1	無	
3	1	1	-	-	化学療法に伴うカフェイン併用療法	悪性骨腫瘍、悪性軟部腫瘍	金沢大学医学部附属病院	H16.1.1	H26.10.1	試験結果報告書として済	第28回・済
4	2	2	-	-	胎児尿路・羊水腔シャント術	胎児閉塞性尿路疾患	国立循環器病研究センター	H16.12.1	H26.7.1	無	
5	3	3	-	-	筋過緊張に対する筋知覚神経ブロック治療	ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈するもの	徳島大学病院	H16.11.1	H26.5.1	無	
6	-	-	-	-	経皮的肺がんラジオ波焼灼療法	原発性又は転移性肺がん(切除が困難なものに限る。)	岡山大学病院	H16.12.1	H25.11.1	無	
7	-	-	-	-	経皮的乳がんラジオ波焼灼療法	早期乳がん	国立がん研究センター中央病院	H16.12.1	H25.10.1	済	第23回・済
8	-	-	-	-	経皮的腎がんラジオ波焼灼療法	原発性又は転移性腎がん(切除が困難なものに限る。)	岡山大学病院	H16.12.1	H25.11.1	無	
9	-	-	-	-	内視鏡下甲状腺切除術	甲状腺乳頭癌	筑波大学附属病院	H17.2.1	H25.12.1	無	
10	-	-	-	-	CT透視ガイド下経皮的骨腫瘍ラジオ波焼灼療法	転移性骨腫瘍(既存の治療法により制御不良なものに限る。 )又は類骨腫(診断が確定したのものに限る。)	国立がん研究センター中央病院	H17.2.1	H24.12.1	無	
11	-	-	-	-	下肢静脈瘤血管内レーザー治療法	一次性下肢静脈瘤	高知大学医学部附属病院	H17.2.1	H23.3.1	済	-
12	-	-	-	-	胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術***	原発性胎児胸水又は肺分画症による続発性胎児胸水(胎児水腫又は羊水過多であって、胸腔穿刺後に速やかな胸水の再貯蓄が認められるもの(妊娠二十週以上三十四週未満のものに限る。))に限る。)	国立成育医療センター	H17.4.1	H24.7.1	済	第26回・済
13	-	-	-	-	腹腔鏡下センチネルリンパ節生検	早期胃がん	慶應義塾大学病院	H17.4.1	H25.10.1	済	第20回・済
14	-	-	-	-	副甲状腺内活性型ビタミンDアナログ直接注入療法	二次性副甲状腺機能亢進症(維持透析を行っているものに限る。)	昭和大学病院	H17.6.1	H25.10.1	済	-
15	4	-	-	-	ラジオ波焼灼システムを用いた腹腔鏡補助下肝切除術	原発性若しくは転移性肝がん又は肝良性腫瘍	岩手医科大学附属病院	H17.9.1	H27.5.1	無	
16	-	-	-	-	根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援	前立腺がん	東京医科大学病院	H21.1.1	H25.11.1	済	-
17	-	-	-	-	内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(一箇所のみを吻合するものに限る。)	虚血性心疾患	東京医科大学病院	H21.8.1	H26.1.1	済	第27回・再第30回・済
18	5	1	-	-	パクリタキセル腹腔内投与及び静脈内投与並びにS-1内服併用療法***	腹膜播種又は進行性胃がん(腹水細胞診又は腹腔洗浄細胞診により遊離がん細胞を認めるものに限る。 ) ※提出済み総括報告書は、腹膜播種を伴う初発胃がんについて	東京大学医学部附属病院	H21.12.1	H30.2.1	済	第48回・第63回・済
19	6	2	-	-	経カテーテル大動脈弁留置術	重度大動脈弁狭窄症(弁尖の硬化変性に起因するものに限る。)	大阪大学医学部附属病院	H22.4.1	H29.10.1	無	
21	8	-	-	-	パクリタキセル静脈内投与、カルボプラチン静脈内投与及びベバシズマブ静脈内投与の併用療法(これらを三週間に一回投与するものに限る。 )並びにベバシズマブ静脈内投与(三週間に一回投与するものに限る。 )による維持療法	再発卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	埼玉医科大学国際医療センター	H22.5.1	H27.3.1	済	-

告示番号 (H24改訂)	告示番号 (H26改訂)	告示番号 (H28改訂)	告示番号 (H30改訂)	告示番号 (R2改訂)	先進医療名	適応症	申請医療機関	適用日	告示 削除日	総括 報告書 提出 状況	審議
22	9	-	-	-	蛍光膀胱鏡を用いた5-アミノレブリン酸溶液の経口投与又は経尿道投与による膀胱がんの光力学的診断	筋層非浸潤性膀胱がん	高知大学医学部附属病院	H22.6.1	H26.6.1	済	-
23	10	4	2	-	十二種類の腫瘍抗原ペプチドによるテラーメイドのがんワクチン療法	ホルモン不応性再燃前立腺がん(ドセタキセルの投与が困難な者であって、HLA-A24が陽性であるものに係るものに限る。)	久留米大学附属病院	H22.6.1	R1.12.1	済	第95回・済
24	11	-	-	-	パクリタキセル腹腔内反復投与療法***	胃切除後の進行性胃がん(腹膜に転移しているもの、腹腔洗浄細胞診が陽性であるもの又はステージII若しくはIIIであって肉眼型分類が3型(長径が八センチメートル以上のもの)に限る。若しくは4型であるものに限る。)	名古屋大学医学部附属病院	H22.7.1	H27.5.1	無	/
25	-	-	-	-	生体内吸収性高分子担体を用いた塩基性線維芽細胞増殖因子による血管新生療法	慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(いずれも従来の治療法による治療が困難なものに限る。)	京都大学医学部附属病院	H22.7.1	H25.1.1	済	第14回・済
26	12	5	3	-	経胎盤的抗不整脈薬投与療法	胎児頻脈性不整脈(胎児の心拍数が毎分百八十以上で持続する心房粗動又は上室性頻拍に限る。)	国立循環器病研究センター	H22.7.1	R1.6.1	済	第92回・済
27	13	6	-	-	低出力体外衝撃波治療法	虚血性心疾患(薬物療法に対して抵抗性を有するものであって、経皮的冠動脈形成術又は冠動脈バイパス手術による治療が困難なものに限る。)	東北大学病院	H22.7.1	H29.5.1	無	/
28	14	-	-	-	残存聴力活用型人工内耳挿入術	両側性感音難聴(高音障害急墜型又は高音障害漸傾型の聴力像を呈するものに限る。)	信州大学医学部附属病院	H22.8.1	H26.5.1	済	第94回・済
29	-	-	-	-	脂肪萎縮症に対するレプチン補充療法***	脂肪萎縮症	京都大学医学部附属病院	H22.8.1	H25.6.1	済	第35回・済
30	15	7	4	2	重症低血糖発作を伴うインスリン依存性糖尿病に対する脳死ドナー又は心停止ドナーからの膵島移植)*	重症低血糖発作を伴うインスリン依存性糖尿病	福島県立医科大学附属病院	H22.11.1	R2.9.1	無	/
31	-	-	-	-	転移性又は再発の腎細胞がんに対するピロリン酸モノエステル誘導 $\gamma\delta$ 型T細胞及び含窒素ビスホスホン酸を用いた免疫療法	サイトカイン不応性の転移性又は再発の腎細胞がん	東京女子医科大学病院	H22.11.1	H25.10.1	済	-
32	16	-	-	-	神経症状を呈する脳放射線壊死に対する核医学診断及びペバシズマブ静脈内投与療法	神経症状を呈する脳放射線壊死(脳腫瘍又は隣接する組織の腫瘍に対する放射線治療後のものに限る。)	大阪医科大学附属病院	H23.4.1	H26.7.1	済	第30回・済
33	17	8	-	-	術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法*	原発性乳がん(エストロゲン受容体が陽性であって、HER2が陰性のものに限る。)	京都大学医学部附属病院	H23.4.1	H29.5.1	済	第100回・済
34	18	-	-	-	血液透析併用バルーン塞栓動脈内抗がん剤投与及び放射線治療の併用療法	局所浸潤性膀胱がん(尿路上皮がんを組織型とするものであって、従来の治療法による治療が困難なものに限る。)	大阪医科大学附属病院	H23.7.1	H26.5.1	無	/
35	19	9	-	-	急性心筋梗塞に対するエポエチンベータ投与療法**	急性心筋梗塞(再灌流療法の成功したものに限る。)	大阪大学医学部附属病院	H23.8.1	H28.11.1	済	-
36	20	-	-	-	ボルテゾミブ静脈内投与、メルフェラン経口投与及びデキサメタゾン経口投与の併用療法	原発性ALアミロイドーシス	社会保険京都病院	H23.10.1	H27.2.1	済	-
37	21	10	-	-	培養骨髄細胞移植による骨延長術	骨系統疾患(低身長又は下肢長不等である者に係るものに限る。)	名古屋大学医学部附属病院	H23.11.1	H29.12.1	無	/
38	22	11	-	-	NKT細胞を用いた免疫療法	肺がん(小細胞肺がんを除き、切除が困難な進行性のもの又は術後に再発したものであって、化学療法が行われたものに限る。)	千葉大学医学部附属病院	H24.1.1	H29.12.1	済	第74回・済
40	24	13	6	-	ゾレドロン酸誘導 $\gamma\delta$ T細胞を用いた免疫療法	非小細胞肺がん(従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)	東京大学医学部附属病院	H24.6.1	R1.10.1	済	第100回・済
41	25	-	-	-	解離性大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術	保存治療が困難なスタンフォードB型解離性大動脈瘤	大阪大学医学部附属病院	H24.6.1	H26.5.1	無	/
※以下は、総括報告書の提出が求められるもの											
43	27	-	-	-	慢性心不全に対する和温療法	慢性心不全	鹿児島大学病院	H24.11.1	H27.3.1	済	第35回・済
44	28	15	-	-	重症心不全に対する免疫吸着療法	重症心不全(心抑制性抗心筋自己抗体が陽性であって、従来の治療法に抵抗性を有するものに限る。)	北里大学北里研究所病院	H24.12.1	H29.4.1	(差し戻し中)	/
45	29	-	-	-	自己口腔粘膜を用いた培養上皮細胞シートの移植術	角膜上皮幹細胞疲弊症(二十歳以上かつ書面により同意した場合であって、移植の対象となる眼球の角膜上皮幹細胞が角膜全体にわたり疲弊し、角膜の表面全体が結膜組織で被覆されているものに限る。)	大阪大学医学部附属病院	H25.1.1	H27.9.1	済	第83回及び第87回済

告示番号 (H24改訂)	告示番号 (H26改訂)	告示番号 (H28改訂)	告示番号 (H30改訂)	告示番号 (R2改訂)	先進医療名	適応症	申請医療機関	適用日	告示 削除日	総括 報告書 提出 状況	審議
47	31	-	-	-	食道がんの根治的治療がなされた後の難治性の良性食道狭窄に対する生分解性ステント留置術	食道がんの根治的治療がなされた後の難治性の良性食道狭窄(内視鏡による検査の所見で悪性ではないと判断され、かつ、病理学的見地から悪性ではないことが確認されたものであって、従来の治療法ではその治療に係る効果が認められないものに限る。)	国立がん研究センター東病院	H25.5.1	H27.8.1	済	第49回・済
49	33	18	-	-	自己口腔粘膜及び羊膜を用いた培養上皮細胞シートの移植術	スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡又は熱・化学腐食に起因する難治性の角結膜疾患(角膜上皮幹細胞が疲弊することによる視力障害が生じているもの、角膜上皮が欠損しているもの又は結膜嚢が癒着しているものに限る。)	京都府立医科大学附属病院	H25.7.1	H29.12.1	済	評価中
50	34	19	-	-	術前のホルモン療法及びゾレドロン酸投与の併用療法	閉経後のホルモン感受性の乳がん(長径が五センチメートル以下であって、リンパ節転移及び遠隔転移しておらず、かつ、エストロゲン受容体が陽性であって、HER2が陰性のものに限る。)	京都大学医学部附属病院	H25.7.1	H28.7.1	済	第59回・済
53	37	22	12	-	冠動脈又は末梢動脈に対するカテーテル治療におけるリーナルガードを用いた造影剤腎症の発症抑制療法	腎機能障害を有する冠動脈疾患(左室駆出率が三十パーセント以下のものを除く。)	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	H25.10.1	R1.8.1	済	第86回・済
54	38	23	13	-	トレミキシンを用いた吸着式血液浄化療法	特発性肺線維症(急性増悪の場合に限る。)	日本医科大学付属病院	H26.1.1	H30.10.1	済	第86回済
56	40	25	15	-	オクトレオチド皮下注射療法	先天性高インスリン血症(生後二週以上十二月未満の患者に係るものであって、ジアゾキサイドの経口投与では、その治療に係る効果が認められないものに限る。)	大阪市立総合医療センター	H26.1.1	R1.6.1	済	第58回主たる 総括報告・済
-	41	26	16	-	アルテプラゼ静脈内投与による血栓溶解療法	急性脳梗塞(当該疾病の症状の発症時刻が明らかでない場合に限る。)	国立循環器病研究センター	H26.5.1	R1.8.1	済	第92回・済
-	42	27	-	-	S-1内服投与、オキサリプラチン静脈内投与及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法	腹膜播種を伴う初発の胃がん	東京大学医学部附属病院	H26.5.1	H29.5.1	済	第63回・済
-	43	28	17	10	放射線照射前に大量メトトレキサート療法を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法**	初発の中樞神経系原発悪性リンパ腫(病理学的見地からびまん性大細胞型B細胞リンパ腫であると確認されたものであって、原発部位が脳、小脳又は脳幹であるものに限る。)	埼玉医科大学国際医療センター	H26.6.1	R2.7.1	済	第107回・済 (最終解析未)
-	44	29	18	-	FDGを用いたポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影による不明熱の診断	不明熱(画像検査、血液検査及び尿検査により診断が困難なものに限る。)	国立国際医療研究センター病院	H26.6.1	R1.6.1	済	第88回・済
-	45	30	19	11	FDGを用いたポジトロン断層撮影によるアルツハイマー病の診断	アルツハイマー病	国立長寿医療研究センター	H26.8.1	R2.9.1	未	
-	47	32	21	-	術前のTS-1内服投与、パクリタキセル静脈内及び腹腔内投与並びに術後のパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法	根治切除が可能な漿膜浸潤を伴う胃がん(洗浄細胞診により、がん細胞の存在が認められないものに限る。)	近畿大学医学部附属病院	H26.8.1	R1.6.1	済	第87回・済 (最終解析未)
-	48	33	22	13	NKT細胞を用いた免疫療法	肺がん(小細胞肺がんを除き、ステージがⅡA期、ⅡB期又はⅢA期であって、肉眼による観察及び病理学的見地から完全に切除されたと判断されるものに限る。)	国立病院機構名古屋医療センター	H26.9.1	R2.12.1	未	
-	49	34	-	-	ベペルミノゲンペルプラスミドによる血管新生療法	閉塞性動脈硬化症又はビュルガー病(血行再建術及び血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はⅣ度のものに限る。)	大阪大学医学部附属病院	H26.9.1	R2.4.1	済	第69回・ 第94回・済
-	50	-	-	-	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下腎部分切除術	腎がん(長径が七センチメートル以下であって、リンパ節転移及び遠隔転移していないものに限る。)	神戸大学医学部附属病院	H26.9.1	H27.8.1	済	第32回主たる 総括報告・済
-	51	35	-	-	内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術***	根治切除が可能な胃がん(ステージⅠ又はⅡであって、内視鏡による検査の所見で内視鏡的胃粘膜切除術の対象とならないと判断されたものに限る。)	藤田保健衛生大学病院	H26.10.1	H29.7.1	済	第61回主たる 総括報告・済
-	53	37	25	-	11C標識メチオニンを用いたポジトロン断層撮影による再発の診断	頭頸部腫瘍(原発性若しくは転移性脳腫瘍(放射線治療を実施した日から起算して半年以上経過した患者に係るものに限る。))又は上咽頭、頭蓋骨その他脳に近接する臓器に発生する腫瘍(放射線治療を実施した日から起算して半年以上経過した患者に係るものに限る。))であり、かつ、再発が疑われるものに限る。)	北海道大学病院	H27.1.1	R2.4.1	済	第102回・済
-	55	39	-	-	上肢カッピングガイド及び上肢カスタムメイドプレートを用いた上肢骨変形矯正術	骨端線障害若しくは先天奇形に起因する上肢骨(長管骨に限る。以下この号において同じ。)の変形又は上肢骨の変形治癒骨折(一上肢に二以上の骨変形を有する者に係るものを除く。)	大阪大学医学部附属病院	H27.1.1	H29.10.1	済	第74回・済
-	57	41	-	-	内視鏡下手術用ロボットを用いた内視鏡下咽喉頭切除術	中咽頭がん、下咽頭がん又は喉頭がん(TNM分類がTis、T1又はT2、NO及びMOである患者に係るものに限る。)	京都大学医学部附属病院	H27.2.1	H29.6.1	済	第61回・済

告示番号 (H24改訂)	告示番号 (H26改訂)	告示番号 (H28改訂)	告示番号 (H30改訂)	告示番号 (R2改訂)	先進医療名	適応症	申請医療機関	適用日	告示 削除日	総括 報告書 提出 状況	審議
-	58	42	28	-	ステロイドパルス療法及びリツキシマブ静脈内投与の併用療法	特発性ネフローゼ症候群(当該疾病の症状が発症した時点における年齢が十八歳未満の患者に係るものであって、難治性ステロイド抵抗性のものに限る。)	国立成育医療研究センター病院	H27.4.1	H30.9.1	済	第86回・済
-	59	43	-	-	カペシタビン内服投与、シスプラチン静脈内投与及びドセタキセル腹腔内投与の併用療法	腹膜播種を伴う初発の胃がん	東京大学医学部附属病院	H27.4.1	H29.6.1	済	第67回・済
-	63	47	32	-	自己心膜及び弁形成リングを用いた僧帽弁置換術	僧帽弁閉鎖不全症(感染性心内膜炎により僧帽弁両尖が破壊されているもの又は僧帽弁形成術を実施した日から起算して六ヶ月以上経過した患者(再手術の適応が認められる患者に限る。))に係るものに限る。)	日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院	H28.1.1	R1.6.1	済	第94回・済
-	67	51	36	-	多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍の治療	褥瘡又は難治性皮膚潰瘍(美容等に係るものを除く。)	聖マリアンナ医科大学病院	H28.1.1	R1.12.1	済	第89回・済
-	68	52	37	-	mFOLFOX6及びパクリタキセル腹腔内投与の併用療法	胃がん(腺がん及び腹膜播種であると確認されたものであって、抗悪性腫瘍剤の経口投与では治療が困難なものに限る。)	東京大学医学部附属病院	H28.1.1	H30.4.1	済	第77回・済
-	69	53	-	-	131I-MIBGを用いた内照射療法	難治性褐色細胞腫(パラガングリオーマを含む。)	金沢大学附属病院	H28.2.1	H30.1.1	済	第4回先進医療評価委員会・済
-	72	56	40	-	11C標識メチオニンを用いたポジトロン断層撮影による診断	初発の神経膠腫が疑われるもの(生検又は手術が予定されている患者に係るものに限る。)	北海道大学病院	H28.4.1	R2.4.1	済	第104回・済
-	-	58	42	26	陽子線治療	肝細胞がん(初発のものであって、肝切除術、肝移植術、エタノールの局所注入、マイクロ波凝固法又はラジオ波焼灼療法による治療が困難であり、かつChild-Pugh分類による点数が七点未満のものに限る。)	北海道大学病院	H28.6.1	R2.7.1	済	評価中
-	-	60	44	-	アキシチニブ単剤投与療法	胆道がん(切除が不能と判断されたもの又は術後に再発したものであって、ゲムシタピンによる治療に対して抵抗性を有するものに限る。)	杏林大学医学部付属病院	H28.6.1	H31.1.1	済	第89回・済
-	-	62	-	-	切除支援のための気管支鏡下肺マーキング法	微小肺病変(肺悪性腫瘍が疑われ、又は診断のついた定型的な肺葉間以外の切離線の設定が必要なものであり、かつ、術中に同定することが困難と予測され、切除マージンの確保に注意を要するものに限る。)	東京大学医学部附属病院	H28.9.1	H29.11.1	済	第62回・済
-	-	77	57	39	131I-MIBGを用いた内照射療法	神経芽腫(COGリスク分類又はINRG治療前分類で高リスク群と診断されるものであって、化学療法及び造血幹細胞移植が行われる予定のものに限る。)	金沢大学附属病院	H29.7.1	R2.7.1	未	
-	-	-	63	-	マルチプレックス遺伝子パネル検査	進行再発固形がん(切除が困難で進行性のもの又は術後に再発したものであって、原発部位が不明なもの又は治療法が存在しないもの、従来の治療法が終了しているもの若しくは従来の治療法が終了予定のものに限る。)	国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院	H30.4.1	R1.7.1	未	
-	-	-	65	46	マルチプレックス遺伝子パネル検査	治癒切除不能または再発の病変を有するがん患者	東京大学医学部附属病院	H30.8.1	R2.7.1	未	
-	-	-	68	49	切除支援のためのマイクロコイル併用気管支鏡下肺マッピング法	微小肺病変	東京大学医学部附属病院	H31.2.1	R2.11.1	未	

備考1 ・ 平成24年度以降に告示されており、第107回部会までに取下げが審議された技術の、R2.12.1現在の状況である。  
・ 先進医療通知において、試験を終了する場合、申請医療機関は総括報告書を提出することとなっている。  
ただし、H24.9.30時点で先進医療として実施しているものについては、この限りではない。  
・ 総括報告書が提出されたものの、部会審議なされなかったものは、以下の様なものである。  
保険収載された、他社製品が薬事承認された、治験へ移行した、優越性の有無が評価出来ない結果だった 等

備考2 ・ 記載した75技術のうち、有効性に関する中間解析が行われたもの:9件(うち\*有効中止となったもの:2件、\*\*無効中止となったもの:2件、\*\*\*試験継続となったもの:5件)